

令和4年度 決算状況		人口増減率 平成27年国調 8,079人 8,741人 -7.6%	面積 88.13km ² 92人	区分 5.1.1 4.1.1	住民基本台帳人口 8,086人 8,237人 -1.8%	うち日本人 8,043人 8,193人 -1.8%	産業構造 令和2年国調 平成27年国調	都道府県名 24 三重県	団体名 6515 御浜町	市町村類型 地方交付税種地	II-O 2-2	
歳入の状況 (単位:千円・%)												
区分	決算額	構成比	経常一般財源等	構成比	市町村税の状況 (単位:千円・%)			区分	令和4年度(千円)	令和3年度(千円)		
地方譲与税	830,318	14.9	830,318	23.6	普通税	830,318	100.0	旧工業特別区	5,588,960	6,097,820		
地方交付税	59,870	1.1	59,870	1.7	低開発地区	830,318	100.0	旧炭産地	5,231,560	5,604,598		
配当金	357	0.0	357	0.0	山振	372,948	44.9	積立金取崩し	357,400	493,222		
株式譲渡所得	5,442	0.1	5,442	0.2	内個人所得等	13,417	1.6	実年度収支	92,705	70,281		
分離課税所得	3,924	0.1	3,924	0.1	法人均等割	314,863	37.9	積立金取崩し	264,695	422,941		
地方消費税	198,247	3.5	198,247	5.6	法人均等割	19,903	2.4	状況	-158,247	182,733		
ゴルフ場利用税	-	-	-	-	固定資産税	360,720	43.4	積立金取崩し	761	1,049		
特別地方消費税	-	-	-	-	うち純固定資産税	359,345	43.3	積立金取崩し	-	-		
自動車取得税	92	0.0	92	0.0	軽自動車税	39,018	4.7	積立金取崩し	50,000	-		
軽油引取税	-	-	-	-	市町村たばこ税	57,632	6.9	積立金取崩し	-207,485	183,782		
自動車環境性能割	6,917	0.1	6,917	0.2	市町村民税	-	-	区別	-	-		
法人事業税	15,642	0.3	15,642	0.4	特別土地保有税	-	-	職員の数(人)	104	326,456		
地方特例交付金	4,826	0.1	4,826	0.1	法定外普通税	24,765	3.0	給料月額(円)	-	-		
個人住民税	4,723	0.1	4,723	0.1	目的税	-	-	一人当たり平均給料月額(円)	-	3,139		
新型コロナウイルス感染症対策費	103	0.0	103	0.0	入湯税	-	-	うち一般職員	-	-		
地方交付税	2,551,857	45.7	2,346,963	66.7	事業所税	-	-	うち技能労務員	4	13,004		
内普通交付税	2,346,963	42.0	2,346,963	66.7	水利地益税等	-	-	うち教員	-	-		
内特別交付税	204,894	3.7	-	-	法定外目的税	-	-	等合計	104	326,456		
内震災復興特別交付金	-	-	-	-	旧法による税計	830,318	100.0	ラสบイレス指数	-	98.8		
(一般財源計)	3,677,492	65.8	3,472,598	98.6	内入湯税	-	-	一部事務組合加入の状況	特	定		
交通安全対策特別交付金	662	0.0	662	0.0	内事業所税	-	-	職員の数	適用開始年月	一人当たり平均給料(報酬)月額(円)		
分担金	72,422	1.3	-	-	内市街地	-	-	1	26.10.10	6,760		
使用料	29,562	0.5	18,687	0.5	内市街地	-	-	1	26.10.10	5,510		
手数料	4,216	0.1	20	0.0	内水利地益税等	-	-	1	26.10.10	5,240		
国庫支出	777,936	13.9	-	-	内法定外目的税	-	-	1	31.04.01	2,850		
(有期提供交付金)	-	-	-	-	内旧法による税計	-	-	1	31.04.01	2,250		
都道府県調支出	330,503	5.9	-	-	合計	830,318	100.0	8	31.04.01	2,100		
財産収入	4,048	0.1	1,431	0.0								
寄附	134,254	2.4	-	-								
繰越	109,924	2.0	-	-								
繰越	243,222	4.4	-	-								
諸収入	105,919	1.9	26,971	0.8								
うち減取補償(特例分)	98,800	1.8	-	-								
うち臨時財政対策債	35,200	0.6	-	-								
歳入合計	5,588,960	100.0	3,520,369	100.0								
性質別歳出の状況 (単位:千円・%)				目的別歳出の状況 (単位:千円・%)				区分		令和4年度(千円)	令和3年度(千円)	
区分	決算額	構成比	充当一般財源等	経常経費充当一般財源等	経常収支比率	区分	決算額	構成比	(A)のうち普通建設事業費	(A)の充当一般財源等	基準財政収入額	基準財政需要額
うち職員給与	1,209,103	23.1	1,104,116	1,009,588	28.4	議会	64,109	1.2	-	64,109	892,900	840,058
扶助	626,668	12.0	591,643	-	-	総務	759,106	14.5	2,475	696,678	3,239,535	3,280,967
公債	524,607	10.0	143,609	143,579	4.0	民生	1,649,909	31.5	16,129	1,065,274	3,499,725	3,623,879
内元利償還金	574,119	11.0	569,305	569,305	16.0	衛生	569,305	10.3	4,378	515,936	0.28	0.28
元金	561,414	10.7	556,600	556,600	15.7	労働	576,574	11.0	-	515,936	7.6	11.7
一時借入金	12,705	0.2	12,705	12,705	0.4	農林水産業	-	-	-	-	12.6	12.3
(義務的経費計)	2,307,829	44.1	1,817,030	1,722,472	48.4	農林水産業	317,374	6.1	89,421	157,253	-	-
物産	758,147	14.5	535,645	457,822	12.9	商工	258,681	4.9	6,340	252,073	-	-
維持	39,893	0.8	37,351	26,146	0.7	土木	402,316	7.7	219,442	266,060	8.7	8.2
補助	1,031,175	19.7	946,863	618,909	17.4	消防	244,741	4.7	16,400	224,874	-	-
うち一部事務組合負担	194,595	3.7	191,940	189,044	5.3	教育	382,393	7.3	36,929	335,482	-	-
繰越	588,779	11.3	512,576	502,304	14.1	公害	2,238	0.0	-	438	-	-
積立	71,876	1.4	62,994	-	-	公債	574,119	11.0	-	569,305	-	-
投資	40,109	0.8	40,109	40,109	1.1	諸支出金	-	-	-	-	3,746,817	4,209,431
前年度繰上充	-	-	-	-	-	前年度繰上充	-	-	-	-	-	-
投資	393,752	7.5	195,004	-	-	歳出合計	5,231,560	100.0	391,514	4,147,572	-	-
うち人件費	5,001	0.1	5,001	-	-	歳入	-	-	-	-	344,461	322,921
普通建設	391,514	7.5	194,566	-	-	経常経費充当一般財源等	-	-	-	-	-	-
うち補助	203,758	3.9	73,079	-	-	経常収支比率	-	-	-	-	-	-
うち単独	141,596	2.7	89,655	-	-	94.7% (95.7%)	-	-	-	-	-	-
災害復旧	2,238	0.0	438	-	-	(減取補償(特例分)及び臨時財政対策債除く)	-	-	-	-	-	-
損失	-	-	-	-	-	歳入一般財源等	-	-	-	-	-	-
歳出合計	5,231,560	100.0	4,147,572	4,504,972	100.0	国民健康保険	112,779	2.2	112,779	112,779	99.2	97.0
						国民健康保険	407,867	7.8	407,867	407,867	99.4	97.9
						国民健康保険	-	-	-	-	99.0	95.9
						国民健康保険	-	-	-	-	99.0	99.0
						国民健康保険	-	-	-	-	99.0	93.7

(注) 1. 普通建設事業費の補助事業費には受託事業費のうち補助事業費を含む。単独事業費には同級他団体施行事業負担金及び受託事業費のうち単独事業費を含む。
2. 東京都特別区における基準財政収入額及び基準財政需要額は、特別区財政調整交付金の算出に要した値であり、財政力指数は、前記の基準財政需要額及び基準財政収入額により算出。
3. 産業構造の比率は分母を就業人口総数とし、分類不能の産業を除いて算出。
4. 人口については、調査対象年度の1月1日現在の住民基本台帳に登録されている人口に基づいている。
5. 面積については、調査対象年度の10月1日現在の市区町村、都道府県、全国の状況ととりまとめた「全国都道府県市区町村別面積調」(国土地理院)による。
6. 個人情報保護の観点から、対象となる職員数が1又は2人の場合、「給料月額(円)」及び「一人当たり平均給料月額(円)」を「アスタリスク(*)」として示している。(その他、数値のない欄については、すべてハイフン(-)としている。)